secu〇n

7ch ワイヤレスカメラセット

S0139

取扱説明書

簡易説明書となりますので、ご不明な部分はメールにてお問い合わせ下さい。

ご使用前に、正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。 必要に応じてダウンロードをして保管下さい。

最終更新:2015 年 7 月 6 日

目次

1：注意事項　3 ページ

2：付属品　4 ページ

3：仕様　5 ページ

4：ハードディスクの取付方法　6 ページ

5：防犯カメラ、モニター、音声など接続について　8 ページ

5-1：防犯カメラの取付方法　8 ページ

5-2：モニターの接続方法　9 ページ

5-3：音声の接続方法　11 ページ

5-4：LAN ケーブルの接続方法　11 ページ

5-5：マウスの接続方法　12 ページ

5-6：電源アダプタの接続方法　12 ページ

6：基本操作について　13 ページ

6-1：電源の ON／OFF について　13 ページ

6-2：初期設定について　13 ページ

6-3：画面表示の変更／分割　16 ページ

6-4：録画方法　16 ページ

6-5：再生方法　20 ページ

6-6：バックアップについて　22 ページ

6-7：ペアリング方法　25 ページ

6-8：パスワード　27 ページ

7：遠隔監視について　28 ページ

7-1：Windows インターネットエクスプローラーの場合　28 ページ

7-2：iOS（iPhone、iPad）の場合　29 ページ

7-3：Android の場合　33 ページ

1：注意事項

◎ 他の無線商品とは互換性がございません。

◎ 有線カメラは BNC 接続ができるタイプは接続が可能です

◎ ワンケーブルのカメラや、AHD や HD-CVI などの高画質カメラは接続することができません。

◎ セットの無線カメラは有線接続は出来ません。

◎ 無線カメラは 4 分割の 1 つに 4 つのカメラ映像が表示されますので従来の無線カメラより画質が下がります。

◎ 無線 LAN と同じ周波数になりますので、設置場所によっては双方に影響が生じる場合があります。

◎ 無線電波の距離は目安となりますので設置環境によって異なります。

◎ 台数限定販売となりますので、説明書も簡易マニュアルしかご用意がございません。

◎ レコーダー内のメニュー表記は日本語選択が可能ですが、翻訳がおかしい部分がございます。

2:付属品

録画装置本体(1)

電源アダプター(1)

マウス(1)

リモコン(1)

モニター出力ケーブル(1)

無線式防犯カメラ(4)

カメラ用アダプター(4)

カメラ用取り付けブラケット(4)

3:仕様

録画装置		
スペック	カメラ入力	無線カメラ 4 入力 有線カメラ 3 入力
	モニター出力	BNC/VGA/HDMI
	表示 FPS	120FPS(1 画面 30FPS) ※解像度によってフレーム数は変動します。
	録画解像度	WCIF、CIF、HD1、D1、WHD1、WD1
	レコードモード	連続録画、動体検知録画、スケジュール録画
	ハードディスク	3.5 インチ S-ATA 最大 3TB 対応(HDD は別売り)
	録画フォーマット	H.264
	録画クォリティ	6 段階設定
	遠隔監視機能	パソコン・スマートフォン・タブレットに対応
	バックアップ	USB メモリへのバックアップ
	マウス規格	USB
	対応 OS	WindowsVista、7、8 ※ブラウザは IE のみ対応
	電源	12V(家庭用コンセントより付属アダプタを使って供給)
	サイズ	353×230×43mm

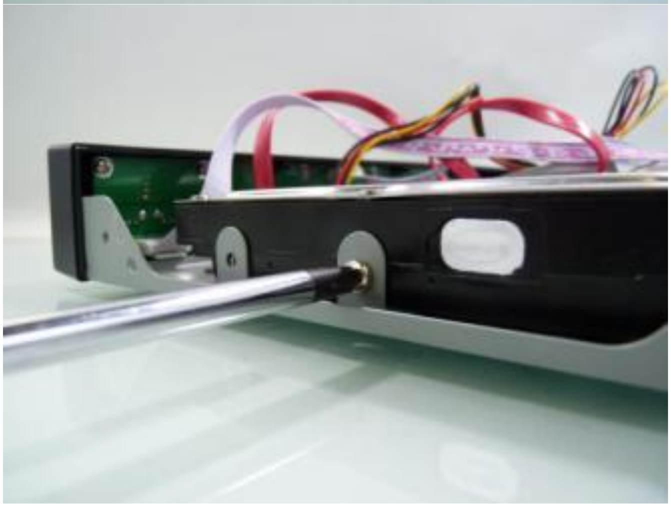
カメラ		
スペック	イメージセンサー	CMOS センサー
	画素数	27 万画素
	I 赤外線有効距離	IR 照射距離 7M
	IR(赤外線)LED	27 個
	最低有効照度	0Lux(低照度仕様)
	映像出力	デジタル無線(有線出力には対応しておりません)
	レンズ	6mm
	ハウジング	アルミニウム
	防水規格	IP65 ※直接雨が当たる場所では電源接続部分などの防水加工をお願いします。
	サイズ	60×60×100mm(カバー130mm)
	電源	12V(家庭用コンセントよりアダプタを使って供給)

4:ハードディスクの取付方法

1:デジタルレコーダーの側面と背面にあるネジ(8 個)を外してカバーを取り外します。

2:ハードディスクに SATA ケーブルと、SATA 電源ケーブルを接続します。
※ケーブルには差し込む向きがありますので、確認の上接続を行って下さい。

3：ハードディスクをデジタルレコーダーへネジで固定します。



4：デジタルレコーダーのカバーを取り付けて、ネジ（8 個）で固定して下さい。

5:防犯カメラ、モニター、音声など接続について

＜5-1:防犯カメラの取り付け方法＞

1:防犯カメラからのケーブルを VIDEO IN と書いてある CH1～CH3 に接続します。

※接続する順番はありません。

※無線カメラをご使用の場合、VIDEO IN と書いてある CH4 に付属のアンテナを接続します。

※4 分割で表示される場合は下記の表記になります。

CH1→左上

CH2→右上

CH3→左下

CH4→右下

2:接続方法はケーブルの先端にあるコネクタを持って、接続し回していただくとロックがかかる仕組みになっております。

3:カメラ台数分ケーブルをデジタルレコーダーへ接続して下さい。

＜5-2:モニターの接続方法＞

付属のモニター出力ケーブルの場合(テレビモニターなど)

1:付属ケーブルを BNC コネクタに接続します。

2:付属ケーブルのコネクタ(BNC)部分を持って、VIDEO OUT と記載があるところに接続し回していただくとロックがかかる仕組みになっております。

3:モニター側は、黄色、赤色、白色のうち、ビデオ入力端子の黄色の部分に接続して下さい。差し込んでいただくことで接続ができます。

別売の VGA 出力ケーブルの場合(パソコンモニターなど)

1:コネクタの先端を持って、向きに注意して VGA と記載があるところに接続し、左右のネジを締めて固定します。

2:モニター側も同様に向きに注意して接続し、左右のネジを締めて固定します。

別売の HDMI 出力ケーブルの場合(テレビモニターなど)

1:コネクタの先端を持って、向きに注意して HD-port と記載があるところに接続します。

2:モニター側も同様に向きに注意して接続します。

＜5-3:音声の接続方法＞

1:マイクケーブルは AUDIO IN と書いてある AIN1～AIN4 に接続します。

※接続する順番はありません。

2:スピーカーケーブルは、AUDIO OUT と記載があるところに接続して下さい。

＜5-4:LAN ケーブルの接続方法＞

LAN ケーブルは、NETWORK と記載があるところに接続します。

＜5-5：マウスの接続方法＞

マウスは USB タイプのみ使用が可能となっております。

付属の USB マウスを正面のマウスのマークがあるところ（一番右側）に接続して下さい。

＜5-6：電源アダプタの接続方法＞

電源アダプタは DV 12V と記載があるところに接続して下さい。

コンセントは家庭用の 100V 電源コンセントへ接続を行って下さい。

6:基本操作について

＜6-1:電源の ON／OFF について＞

電源を入れる方法

電源は、アダプタを 100V の家庭用コンセントに接続していただきまして、デジタルレコーダーに電源アダプタを接続していただきまして、正面左側の電源ボタンを押していただくことで電源が入ります。

電源を切る方法

電源ボタンを押していただきまして、画面が真っ暗になったら、電源アダプタを抜いて完了です。

＜6-2:初期設定について＞

セットアップガイダンスについて

本製品には、設定項目が順を追って分かるように、設定ナビ（セットアップガイダンス）が搭載されております。

1:表示言語を選びます。「日本語」をクリックしていただきまして（自動的に再起動します）、「次へ」を選択します。

※毎回起動するときにセットアップガイダンスを表示させようであれば、「スタートアップウィザード」にチェックを入れて下さい。

2:タイムゾーンの設定画面が表示されますので、下記に設定項目についてご案内致します。

「設備名称」:本製品では使用しませんので設定不要です。
「日付フォーマット」:年月日の並び順
「時刻の形式」:12 時間表示と 24 時間表示
「タイムゾーン」:タイムゾーンの設定
「システムの日付」:現在の日付
「システム時刻」:現在の時間
設定が完了したら、「次へ」を選択して下さい。

3:ネットワークタイプの設定画面が表示されますので、下記に設定項目についてご案内致します。
設定が不要なお客様は次へ進んで下さい。

「HTTP ポート」「サーバポート」: ネットワーク環境に応じて設定して下さい。

「ネットワークタイプ」:「STATIC（固定）」、「ネットワークアドレスへの動的アクセス」、「PPPoE」、「3G」のどちらかを選択して下さい。

※「PPPoE」、「3G」につきましては、国内サポートを行っておりません。

※「STATIC」を選択する場合、「ネットワークアドレス」、「アドレスマスク」、「ゲートウェイ」、「優先ドメインネームサーバー」、「代替ドメインネームサーバー」をネットワーク環境に応じて設定して下さい。

設定が完了したら、「次へ」を選択して下さい。

4：ハードディスク管理画面が表示されますので、下記に設定項目についてご案内致します。

「サイズ表示について」：ハードディスクの（総）サイズとフリーサイズが表示されます。

「フォーマット」：ハードディスクのデータを初期化する場合に使用します。

フォーマットを行う場合は、録画を停止してから行って下さい。

設定が完了したら、「完了」を選択して下さい。

＜6-3：画面表示の変更／分割＞

マウスを右クリックしていただくとアイコンが表示されます。

1：1 画面で表示します。

2：4 画面で表示します。

3：PIP（Picture-In-Picture）表示します。

4：画面を一つずつ順番に表示します。

5：画面を拡大します。

＜6-4：録画方法＞

1：マウスを右クリックしていただくとアイコンが表示されます。

2：一番左側のメインメニューというボタンをクリックして、「ビデオと計画」を選択して下さい。

3:ビデオと計画画面が表示されますので、下記に設定項目についてご案内致します。
「記録－有効化」:録画または音声の記録を有効にします。
「記録－ビデオストリーム」:各チャンネルの「解像度」、「FPS」、「エンコード形式」、「画質」を設定します。

「記録－時間」:動体検知録画のときの前後の録画時間を設定します。

「記録－OSD」:カメラ名称、時間の表示を設定します。

「記録－ループ動画」:上書き録画を設定します。

「スケジュールースケジュール」:スケジュール録画のスケジュールを設定します。

「スケジュールーモーション」:モーション(動作検知)録画のスケジュールを設定します。

「スケジュールーセンサー」:センサー(アラーム)録画のスケジュールを設定します。

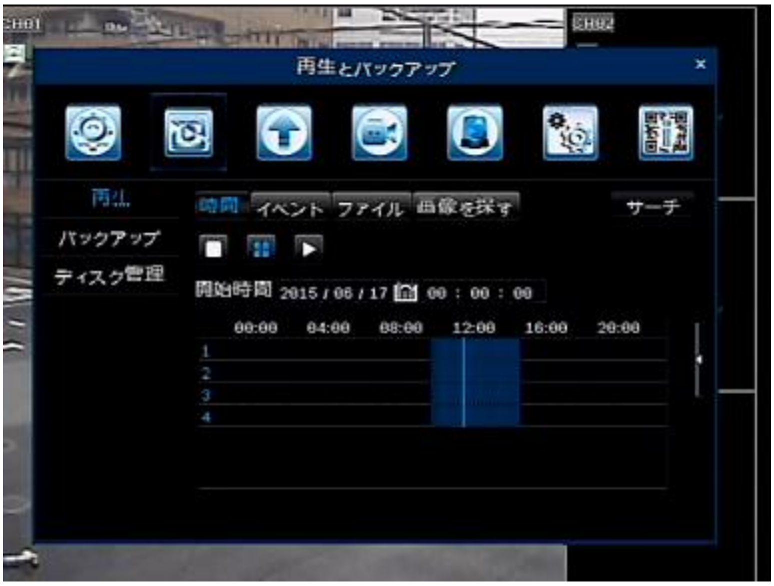
全ての設定が完了したら、「適応」を選択して下さい。

＜6-5:再生方法＞

1:マウスを右クリックしていただくとアイコンが表示されます。
2:一番左側のメインメニューというボタンをクリックして、「再生とバックアップ」を選択して下さい。

3:再生とバックアップ画面が表示されますので、年月日を選択して、カレンダーから再生したい日付を選択して下さい。

4:グラフに録画されているカメラと時間帯が変わる部分に、録画モードによって色がつきますので、再生したい時間帯を選んで、再生ボタンを選択して下さい。



※再生設定画面の説明

① 時間単位で再生映像を探します。

② アラーム情報を探します。

③ ファイル単位で再生映像を探します。

④ 静止画を探します。

⑤ 1 画面で再生します。（1 チャンネルしか選べません。）

⑥ 4 画面で再生します。

⑦ 再生ボタンです。

⑧ 再生開始時間を手動で入力して選択します。

⑨ ピンポイントで時間指定します。

⑩ 日付を選択します。

⑪ 再生したいチャンネルを選択します。

⑫ サーチ開始ボタンです。

※再生画面の説明

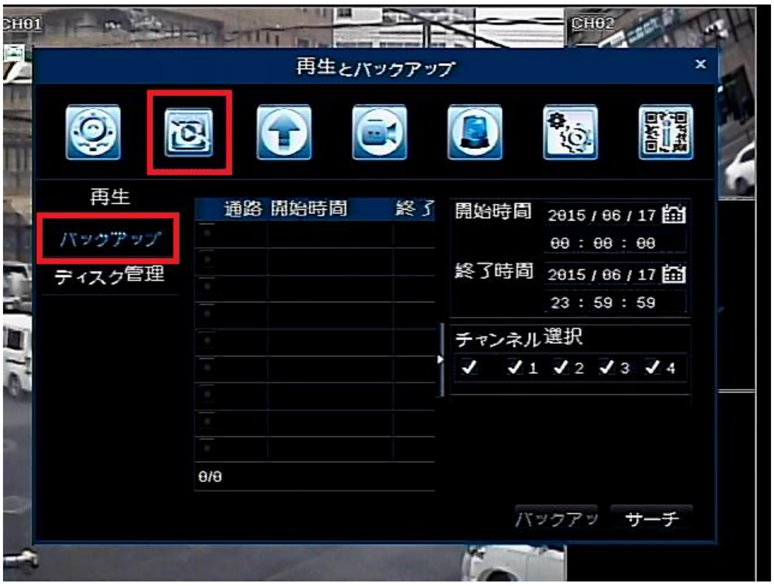
① 再生／一時停止ボタンです。
② 停止ボタンです。
③ コマごとに再生します。
④ 早送り／スロー再生ボタンです。（1/4、1/2、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍対応）
⑤ 巻き戻しボタンです。（8 倍、16 倍、32 倍対応）
⑥ 1 画面で表示します。
⑦ 4 画面で表示します。
⑧ 再生する映像のタイプを選択します。（ALL／MOTION／SENSOR）
⑨ 未対応です。
⑩ 未対応です。
⑪ デジタルズームボタンです。
⑫ 画面を調整します。
⑬ 静止画を撮影します。
⑭ 指定時間帯の映像を切り取ります。
⑮ 切り取った映像を USB メモリ（外付けハードディスク）に保存します。
⑯ 音声の ON／OFF ボタンです。
⑰ グラフ画面の非表示ボタンです。
⑱ 再生画面を消して、再生とバックアップ画面に戻るボタンです。

「6-6：バックアップについて」

録画した映像のバックアップを USB メモリや外付けハードディスクに移行することができます。※一部の USB メモリや外付けハードディスクが認識しない可能性があります。

1：マウスを右クリックしていただくとアイコンが表示されます。
2：一番左側のメインメニューというボタンをクリックして、「再生とバックアップ」を選択して下さい。

3：左側の「バックアップ」を選択して下さい。

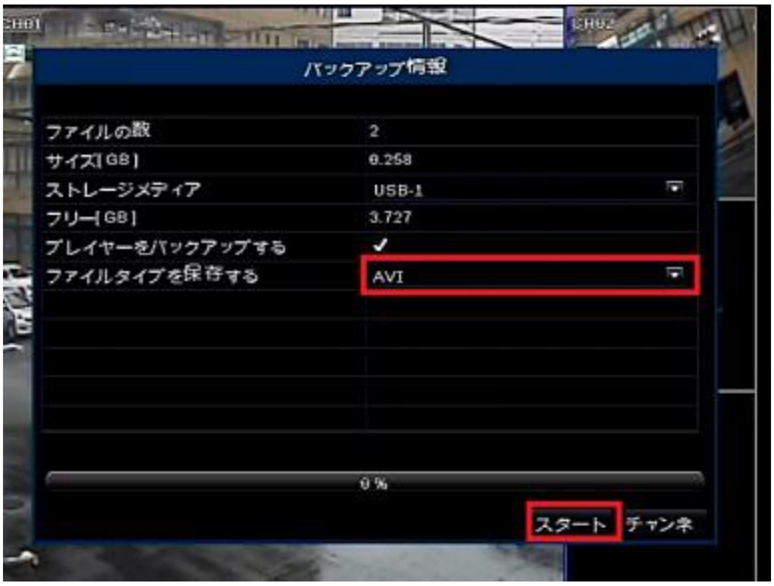


3:画面の右側にバックアップしたい開始時間と終了時間、チャンネルを選択していただきまして、右下の「サーチ」を選択して下さい。

4:デジタルレコーダー正面の USB ポートに、バックアップする媒体を接続して下さい。

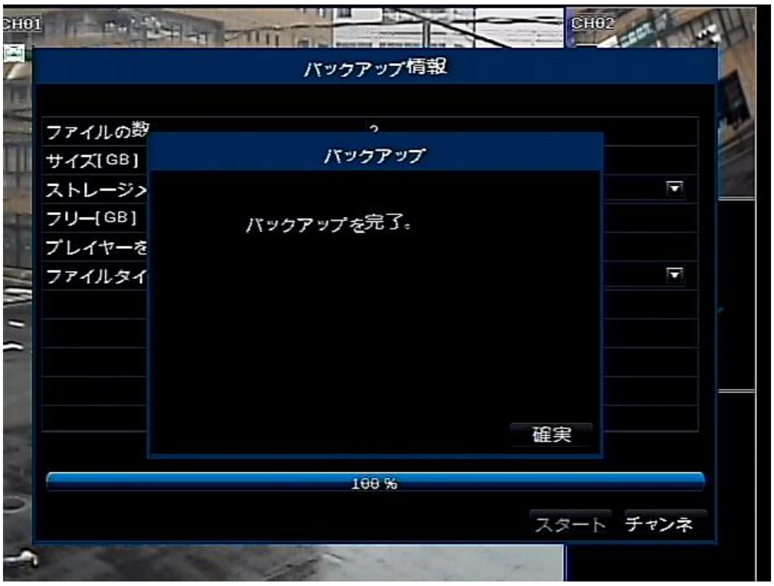
5:バックアップしたいファイルの前にチェックを入れていただきまして、画面の右下の「バックアップ」を選択して下さい。

6：バックアップするサイズの確認が出来ましたら、「ファイルタイプを保存する」というところで「AVI」を選択していただきまして、画面右下の「スタート」を選択して下さい。



※必要に応じて、「プレイヤーをバックアップする」にチェックを入れて下さい。チェックが入っている場合は、Windows 用の再生プレーヤーソフトも一緒にバックアップ媒体にコピーします。

7：バックアップ完了になったら、「確実」を選択して下さい。USB メモリまたは外付けハードディスクを USB ポートから取り外して下さい。

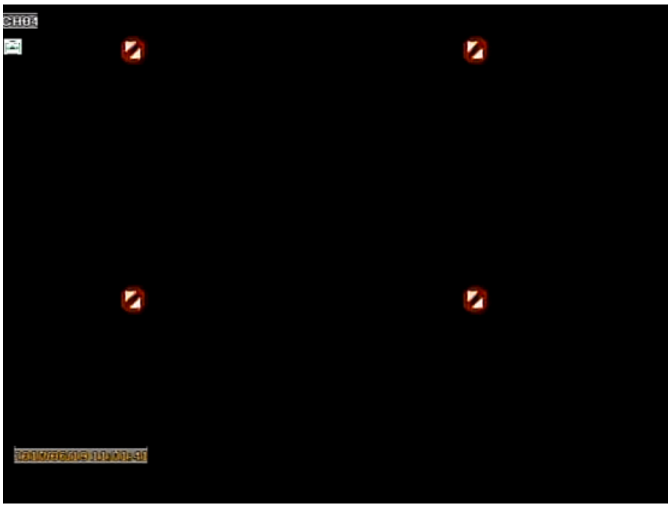


※バックアップした映像の再生について
バックアップした媒体をパソコンに接続して下さい。
Windows Media Player などの、動画再生ソフトを使って再生して下さい。

＜6-7 ペアリング方法＞

1：デジタルレコーダーと無線カメラの電源を入れて下さい。

2：CH4 をマウスでダブルクリックしていただきまして、画面を最大化にして下さい。



3：デジタルレコーダーの前面にある「CHANNEL」ボタンを押していただきまして、ペアリングしたい無線カメラに切り替えて下さい。（“無線カメラ 1→無線カメラ 2→無線カメラ 3→無線カメラ 4→全ての無線カメラ”という順番で画面が切り替わります。）

4：デジタルレコーダーの前面にある「CHANNEL」ボタンを長押しして下さい。3~4 秒後「Please Press Pair Key on Sensor side」という 30 秒からのカウントダウン画面が表示されます。

5:30 秒以内に、無線カメラ側のペアリングボタンを押して下さい。2 秒位後（無線カメラとデジタルレコーダーの距離によって、時間は多少違います。）、無線カメラの映像が表示され、ペアリングは完了です。

＜6-8 パスワード＞

デジタルレコーダーの初期パスワード：00000000

7:遠隔監視について

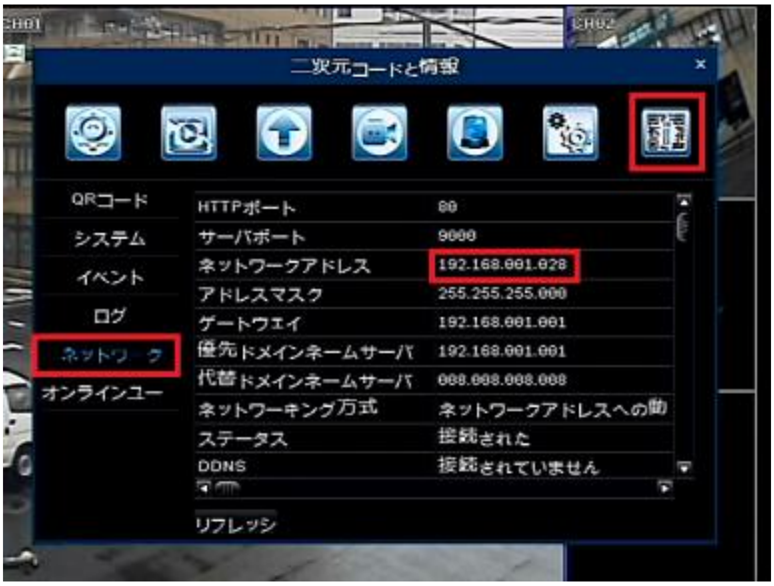
<7-1:Windows Internet Explore の場合>

1:デジタルレコーダーの後ろに LAN ケーブルを繋いで下さい。

2:マウスを右クリックしていただくとアイコンが表示されます。

3:一番左側のメインメニューというボタンをクリックして、「二次元コードと情報」を選択して下さい。

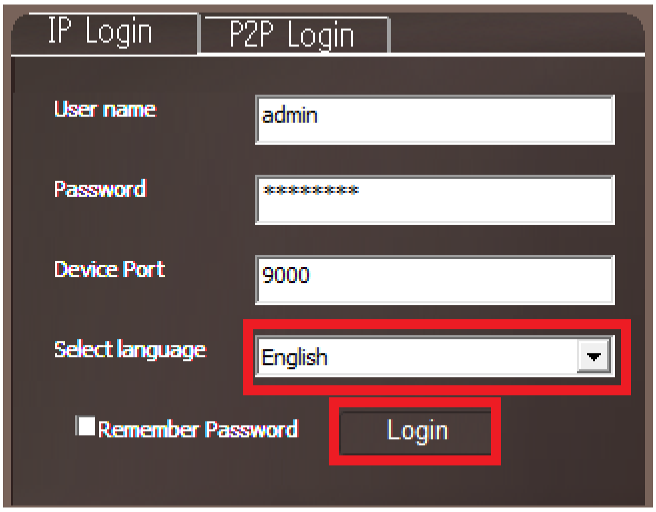
3:画面の左側の「ネットワーク」を選択していただきまして、ネットワークアドレスをメモして下さい。



4:デジタルレコーダーと同じ LAN 内にあるパソコンの Windows Internet Explorer のアドレス欄に先メモしたアドレスを入力して下さい。1 回目アクセスするとき、「CMS_Plugin.exe」というプラグインソフトをダウンロードしていただきまして、インストールして下さい。

5:インストールが完了したら、ブラウザを再起動していただきまして、アドレス欄に先メモしたアドレスをもう一度入力して下さい。

6:言語を選択していただきまして、「Login」を選択して下さい。



7:デジタルレコーダーの映像が確認できるようになります。

＜7-2:iOS(iPhone、iPad)の場合＞

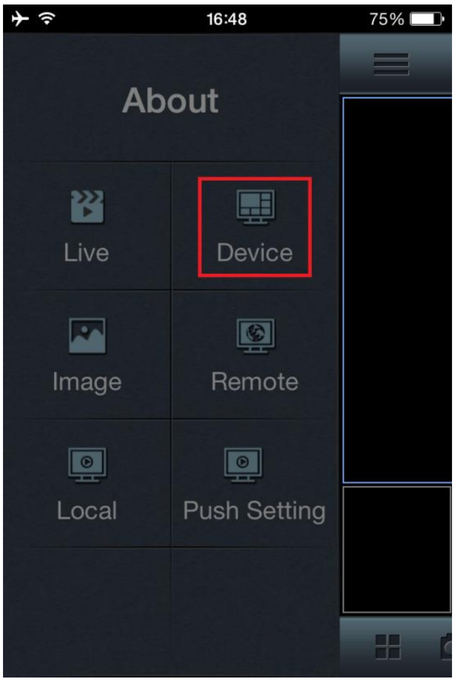
1:デジタルレコーダーの後ろに LAN ケーブルを繋いで下さい。

2:マウスを右クリックしていただくとアイコンが表示されます。

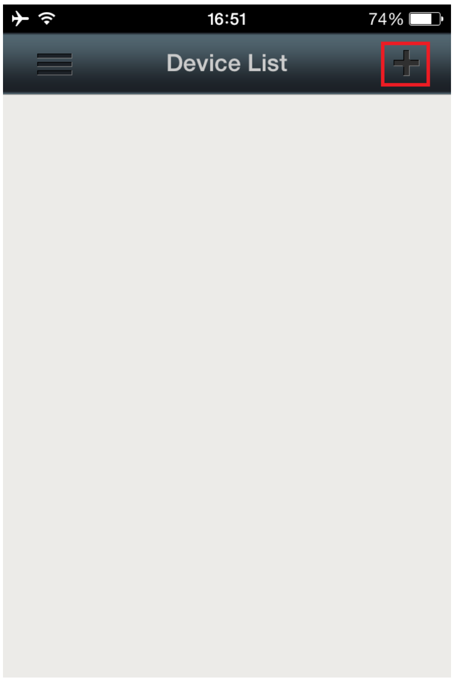
3:一番左側のメインメニューというボタンをクリックして、「二次元コードと情報」を選択して下さい。

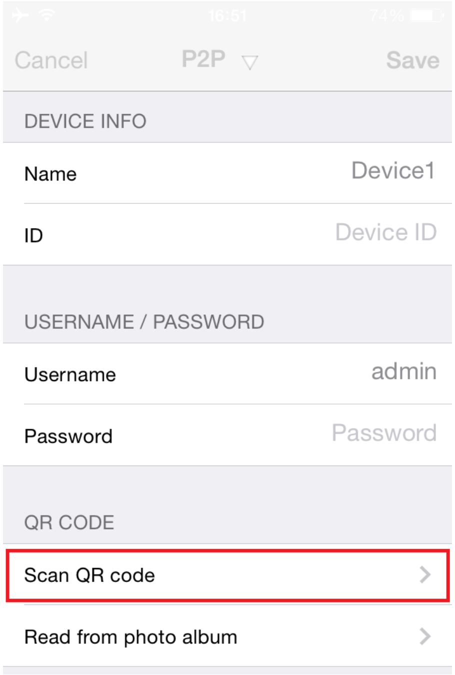
4:QR コードを iOS 端末でスキャンしていただきまして、App Store で「VideoDefenceV2」というアプリ(フリー)をダウンロードして下さい。

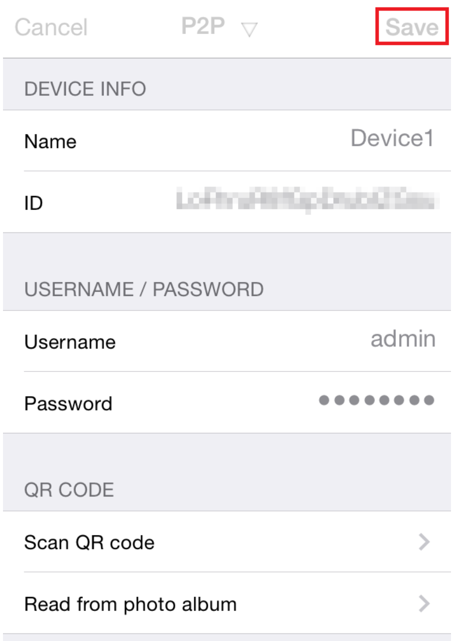
5:「VideoDefenceV2」を起動して下さい。左上のボタンを選択していただきまして、「Device」を選択して下さい。



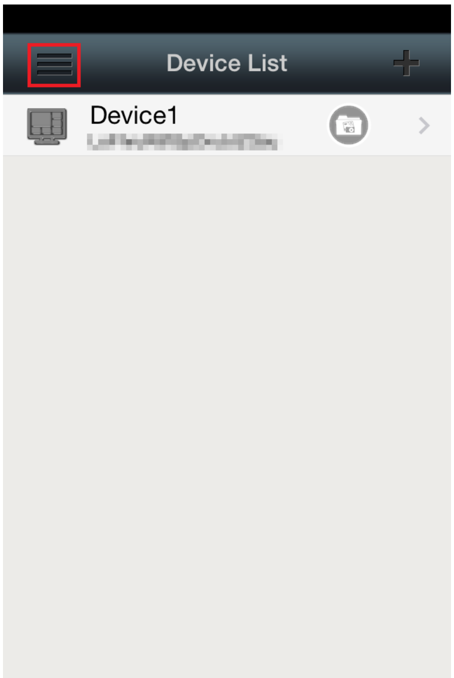
6:画面の左上の「+」を選択していただきまして、「Scan QR code」を選択して下さい。
“4”でスキャンした QR コードをもう一度 iOS 端末でスキャンしていただきまして、スキャンしたら「Done」を選択して下さい。そして、画面の右上の「Save」を選択して下さい。

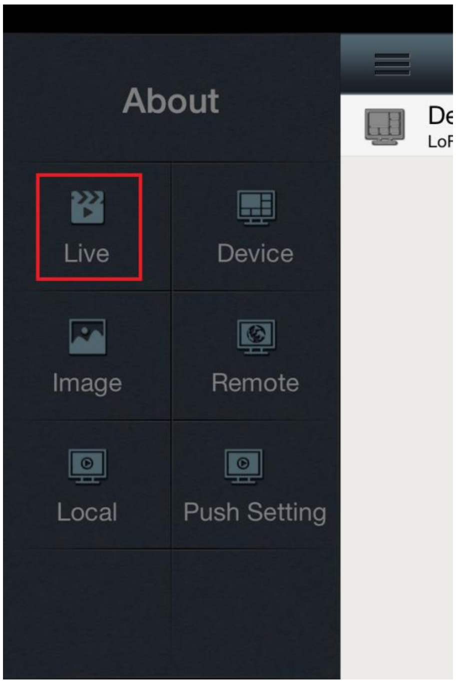




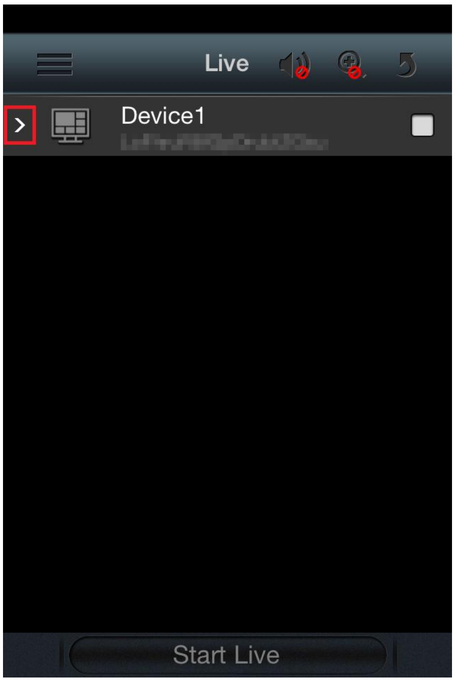


7：画面の左上のボタンを選択いただきまして、「Live」を選択して下さい。





8：画面の右上の監視カメラボタンを選択していただきましたら、追加したレコーダーのリストが表示されます。映像を確認したいレコーダーの前の矢印マークを選択していただきまして、見たいチャンネルにチェックを入れて下さい。最後に「Start Live」を選択して下さい。そして、デジタルレコーダーの映像が表示されます。



＜7-3：Android の場合＞

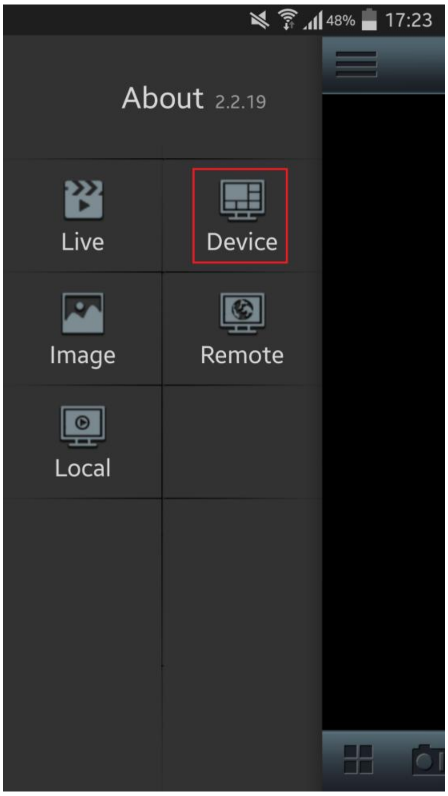
1：デジタルレコーダーの後ろに LAN ケーブルを繋いで下さい。

2：マウスを右クリックしていただくとアイコンが表示されます。

3：一番左側のメインメニューというボタンをクリックして、「二次元コードと情報」を選択して下さい。

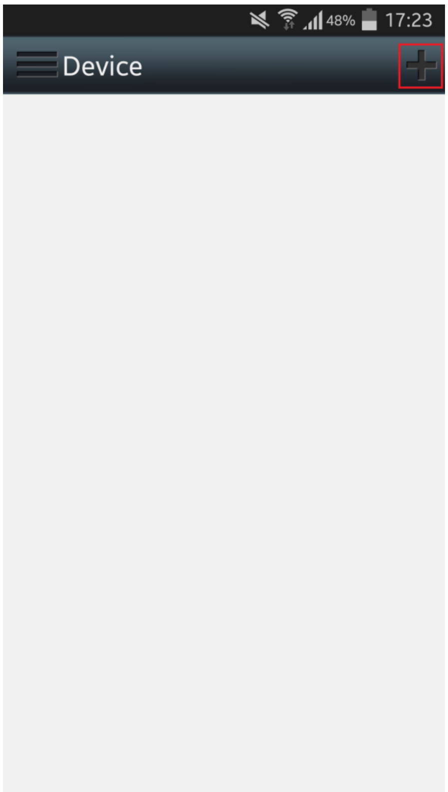
4：QR コードを Android 端末でスキャンしていただきまして、Google Play ストアで「VideoDefenceV2」というアプリ（フリー）をダウンロードして下さい。

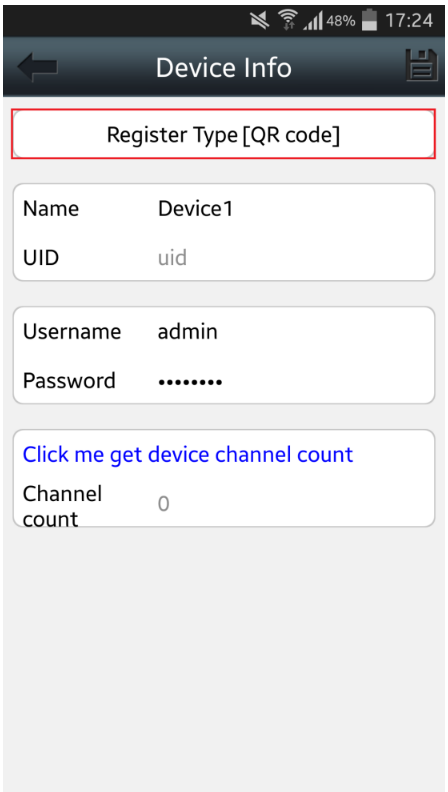
5:「VideoDefenceV2」を起動して下さい。左上のボタンを選択していただきまして、「Device」を選択して下さい。

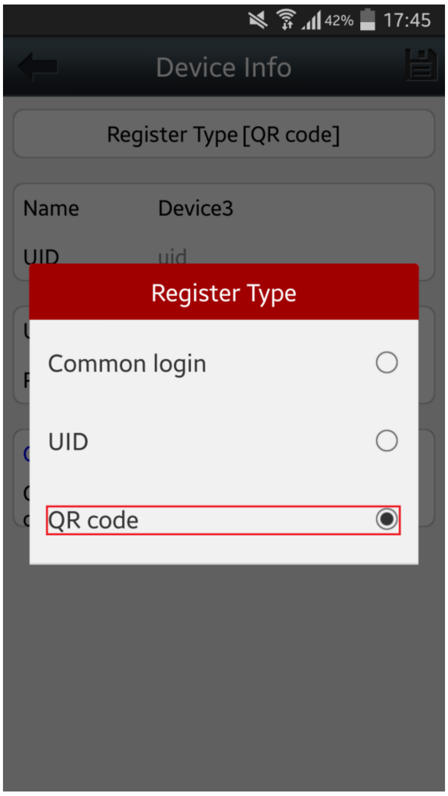


6:画面の左上の「+」を選択していただきまして、画面の上の「Register Type」を選択していただきまして、「QR code」を選択して下さい。

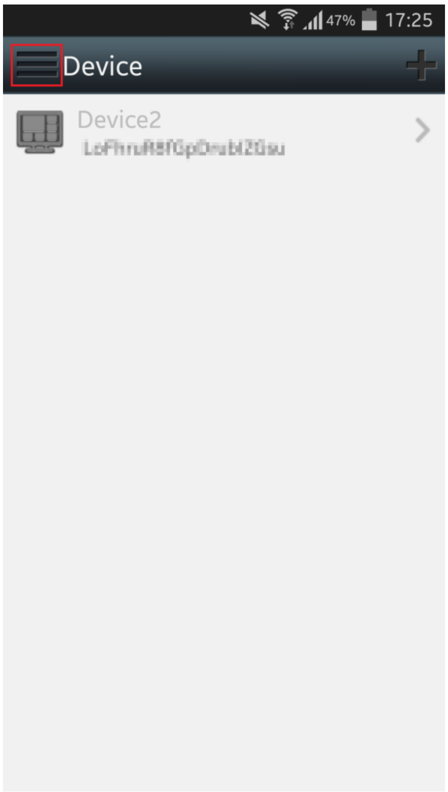
“4”でスキャンした QR コードをもう一度 Android 端末でスキャンしていただきまして、スキャンしたら「Done」を選択して下さい。

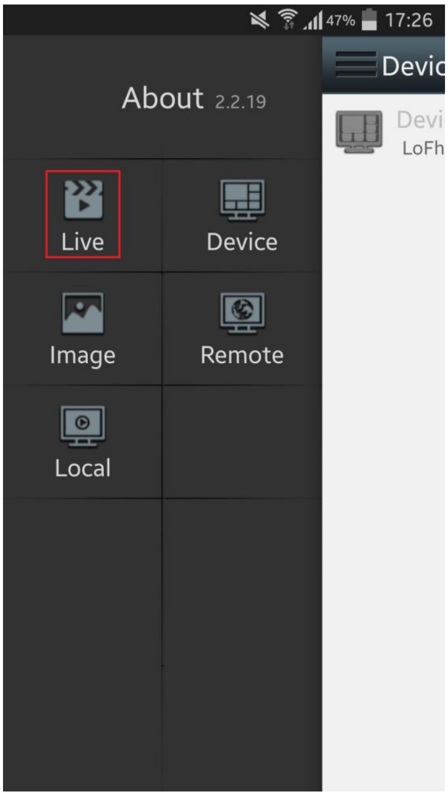




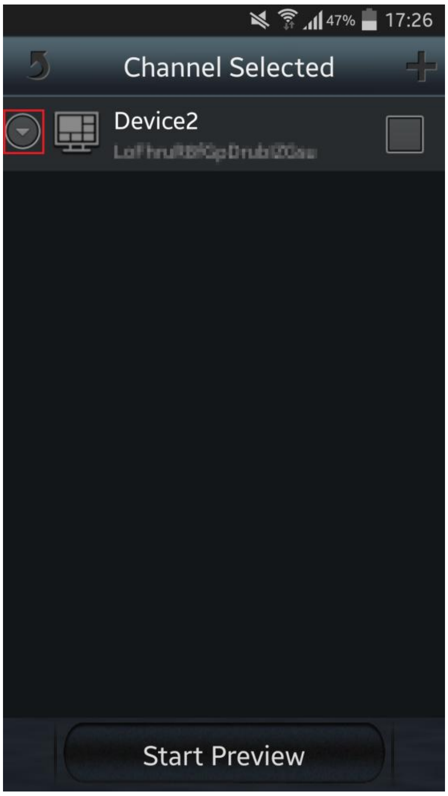


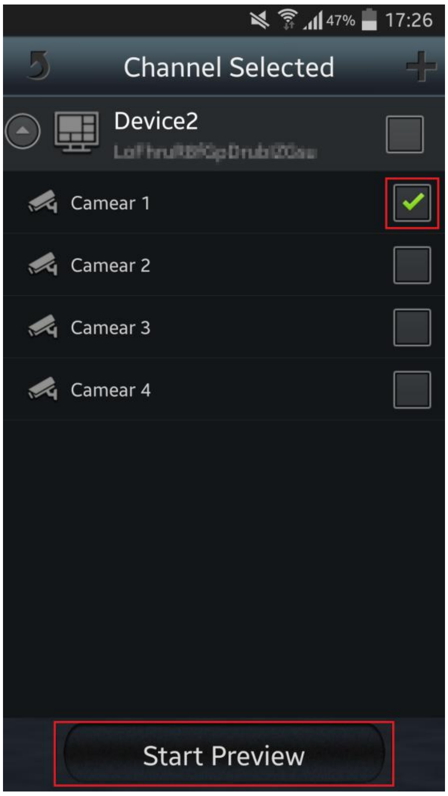
7：画面の左上のボタンを選択いただきまして、「Live」を選択して下さい。





8：画面の右上の監視カメラボタンを選択していただきましたら、追加したレコーダーのリストが表示されます。映像を確認したいレコーダーの前の矢印マークを選択していただきまして、見たいチャンネルにチェックを入れて下さい。最後に「Start Preview」を選択して下さい。そして、デジタルレコーダーの映像が表示されます。




47%
17:26
Channel Selected
Device2
Camear 1
Camear 2
Camear 3
Camear 4
Start Preview

47%
17:26
Live